



2025年度
全日本アマチュアゴルフフェーズ選手権 東日本A地区予選
全日本シニアゴルフフェーズ選手権 東日本地区予選

開催日：4月21日（月）

開催コース：JGM宇都宮ゴルフクラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルール、競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルール、競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ（規則18.2）

アウトオブバウンズは**黄杭**のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. ペナルティーエリア（規則17）

(a) 片側だけ定められているペナルティーエリアは無限に及ぶ。

(b) ペナルティーエリアがコースの境界縁に接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界縁まで及び、その境界縁と一致する。

(c) ペナルティーエリアの縁がコースの境界（アウトオブバウンズの境界）と一致する地点をプレーヤーの球が最後に横切ってからそのペナルティーエリアの中で見つかるか、そのペナルティーエリアの中に止まったことが分かっている、または事実上確実な場合、ローカルルールひな型B-2.1に基づいて反対側の救済を受けることができる。

(e) ペナルティーエリアのためのドロップゾーン

ペナルティーエリアのためのドロップゾーンが設置される場合、1 打の罰に基づく救済の追加の選択肢となる。ドロップゾーンは救済エリアであり、球はその救済エリアにドロップされ、その救済エリアに止まらなければならない。

3. 異常なコース状態（動かせない障害物を含む）（規則 1 6）

(a) 修理地

- 1) 白線で囲まれ青杭で標示してある区域
- 2) 張芝の継ぎ目；ローカルルールひな型 F-7 を適用する。
- 3) パッティンググリーン上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則 1 6. 1 に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。

(b) 動かせない障害物

- 1) 白線の区域と動かせない障害物がつながられている場合、一つの異常なコース状態として扱われる。
- 2) 動かせない障害物で囲まれている庭園区域とその中で生長しているすべての物は、一つの異常なコース状態として扱われる。
- 3) ウッドチップやマルチ（木屑）などを表面に敷いた道路や通路。ウッドチップやマルチ（木屑）などの個体はルースインペディメントである。
- 4) U 字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない（例外：ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にある U 字排水溝）。
- 5) 人工の表面を持つ道路に隣接している U 字排水溝はその道路の一部として扱う。

4. 不可分な物

次の物は不可分な物であり、罰なしの救済は認められない：

- (a) 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物。
- (b) ペナルティーエリア内にある人工的な護岸やパイリング（枕木等の構築物）。

5. クラブと球の規格

- (a) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型 G-1 を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

- (b) 適合球リスト：ローカルルールひな型 G-3 を適用する。

- (c) ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き 4 6 インチの長さを超えるクラブを使ってはならない：ローカルルールひな型 G-1 0 を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

6. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない：

伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは複数の鋷を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない)。このローカルルール違反に対する罰:規則 4.3 参照

7. プレーの中断(規則 5.7)

プレー中断の連絡方法については、開催コースの連絡方法(カーナビ・無線連絡・エアホーン等)に準拠する。次の信号がプレーの中断と再開に使われる:

差し迫った危険のための即時中断-カーナビによる中断の案内

危険な状況ではない中断-カーナビによる中断の案内

プレーの再開-カーナビによる中断の案内

注:危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

8. 練習(規則 5.5)

(a) ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習(規則 5.2)

規則 5.2b は次の通り修正する。

プレーヤーは、ラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技コースで練習をしてはならない。ただし、指定練習区域を除く。

(b) ホールとホール間の練習(規則 5.5b)

規則 5.5b を次の通り修正する:

二つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

9. キャディー

プレーヤーのキャディー使用は禁止とする。このローカルルールの違反の罰:プレーヤーはキャディーに支援

してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホール間で起きたり、ホールとホールの間まで

続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは各競技の「競技規定」で定められる参加資格の条件を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出（規則 3. 3 b）

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

3. タイの決定

タイの決定方法は各競技の競技規定に定められるか、委員会により会場で公表される。

4. 競技の結果 — 競技の終了

競技の結果は最終成績表が競技会場の公式掲示板に掲載されたときに最終となる。

5. 競技の成立

本競技の競技者全員が規定のラウンドをホールアウトできなかった場合、委員会は競技成立について別途協議するものとする。

6. 委員会の裁定

委員会はローカルルールを修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

距離表

【アマ】

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	428	557	175	362	382	190	376	487	447	3404
Par	4	5	3	4	4	3	4	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	Total
410	321	515	403	204	374	197	318	532	3274	6678
4	4	5	4	3	4	3	4	5	36	72

【シニア】

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	414	533	162	336	382	170	357	467	432	3253
Par	4	5	3	4	4	3	4	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	Total
388	321	497	373	185	348	178	318	515	3123	6376
4	4	5	4	3	4	3	4	5	36	72